2025年６月９日

各　位

会 社 名　株式会社ＡＮＡＰホールディングス
代表者名　取締役社長　湯浅　慎司
（コード：3189・東証スタンダード）
問合せ先　経営企画部長　加藤　令和
電話番号　03-5772-2717

当社グループによる「ビットコイン事業」の開始に関するお知らせ

当社の連結子会社であります株式会社 ANAP ライトニングキャピタルは、ビットコイン事業を開始することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．ビットコインの概況

ビットコインは特定の国や銀行といった発行体/管理者が存在しない非中央集権型のデジタル通貨です。2100 万枚の発行上限と発行スケジュールが予め決められており、その希少性から「デジタルゴールド」とも呼ばれ、価値保存手段としての利用が世界的に広がっています。

ビットコインのすべての取引は「ブロックチェーン」と呼ばれる公開台帳に記録され、取引の有効性を誰もが自由に検証できます。加えて Proof of Work（プルーフオブワーク）と呼ばれるコンセンサスアルゴリズムの採用により、一旦台帳に記録された取引データの偽造・改ざんが極めて困難です。そうした透明性とファイナリティから、決済手段としての普及も期待されています。

2024 年初頭、米国証券取引委員会（SEC）がビットコイン現物 ETF（上場投資信託）を承認したことを契機として、ビットコインは規制下で正式な「資産クラス」として認知され、伝統的な金融市場の仲間入りを果たしたと言えます。ブラックロックやフィデリティといった世界的な大手資産運用会社がビットコイン ETF の提供を開始したことで、年金基金を含む機関投資家が本格的に市場へ参入し、巨額の資金が流入を続けており、市場の流動性と安定性を向上させる効果をもたらしています。また米国をはじめとして、企業や公的機関が資産ポートフォリオの一部としてビットコインを組み入れる動きが加速しております。

２．ビットコイン事業開始の経緯と目的

当社は、2025 年１月 20 日付の適時開示「子会社設立および新たな事業の開始に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、同年２月３日に連結子会社である株式会社ＡＮＡＰライトニングキャピタルを設立し、投資事業を開始いたしました。これに続き、同年４月 16 日付「ビットコイン購入に関するお知らせ」および同月 28 日付「当社グループによるビットコイン購入に関するお知らせ」等に記載の通り、複数回にわたりビットコインを取得し、財務戦略の一環としてのビットコイン保有を強化してまいりました。

これらの先行的取り組みを通じて、ビットコイン市場の動向分析、業界との連携つながり強化、取引等の実務、国内外の規制状況、関連インフラ等に関する実践的な知見を蓄積してまいりました。この度、これらの知見を礎とし、ビットコインおよびその関連ビジネスを当社グループの新たな成長ドライバーとすべく「ビットコイン事業」として本格的に展開することといたしました。本事業を通じて、当社グループの企業価値の持続的な向上を目指してまいります。

３．ビットコイン事業の概要

当社の「ビットコイン事業」は、以下の戦略を柱として推進いたします。

●ビットコイントレジャリー戦略：

ビットコインを中長期的な視点で戦略的に保有し、財務基盤の強化を目指します。当社グループは、2025 年８月期末までに 1,000BTC（ビットコイン）以上の保有を計画しており、取得したビットコインは本戦略に基づき、安定的な価値形成を図ります。

●ビットコイントレーディング戦略：

ビットコインおよびそのデリバティブ（金融派生商品）の売買を通じて、収益機会の獲得を目指します。市場のボラティリティを考慮し、適切なリスク管理のもとで機動的な取引を行います。

●ビットコイン関連ライフスタイル事業：

国内外のビットコイナー（ビットコインのハイエンド・ユーザー層）、特に購買力の高い層をターゲットとした、高機能かつデザイン性に優れたライフスタイルブランド・商品の企画・開発および販売を行います。当社グループが有するブランド構築力と商品開発力を活かし、早期に新規ブランドを立ち上げ、実店舗および E コマースでの展開を計画しております。

●ビットコイン関連テクノロジー事業：

ブロックチェーン技術を活用した新規サービスの開発、ビットコイン決済関連事業など、ビットコイン関連技術領域における事業機会を追求します。また、マイニング事業への参画や保有ビットコインの戦略的活用手法関連事業も検討しております。

当社の企図する「ビットコイン事業」は、中長期的なビットコイン保有やトレーディングを戦略の柱としつつも、これに留まらず、成長著しいビットコイン関連ビジネス領域全般を積極的に開拓する点に、既存のビットコイン保有企業とは一線を画す独自性があります。

事業推進体制の強化として、以下の施策を実行いたします。

●人材およびネットワークの強化：

これまでのビットコイン取得と並行し、専門知識を有する人材の確保、国内外のビットコインコミュニティとの連携強化といった人的資本への投資も積極的に行ってまいりました。今後もこの取り組みを継続し、事業展開に必要な専門性とネットワーク等を拡充します。

●「グローバル・アドバイザリーボード」の設置：

本事業の推進にあたり、グローバルに活躍するビットコイン分野の第一人者の方々を招聘し「グローバル・アドバイザリーボード」を設置いたします。同ボードからは、事業戦略や業界動向に関する専門的な助言を得る予定です。

●情報発信とコミュニティ形成への貢献：

当社グループは国内におけるビットコイン関連の国際的なカンファレンス（イベント）の主催またはメインスポンサーとしての参画も計画しており、国内外のコミュニティ形成と情報発信拠点としての役割を担ってまいります。

これらの多角的な取り組みを通じて、当社は「単なるビットコイン保有企業」に留まらず、世界でも稀有な「ビットコイン・ビジネスカンパニー」としての地位を確立することを目指します。並行して、既存事業とのシナジーも創出しブランド価値を高め、持続的な当社グループの企業価値向上と株主の皆様への還元強化を実現してまいります。

４．当社グループ事業における本事業の位置づけと今後の展望

本「ビットコイン事業」は、スタンドアロンの事業ではなく当社グループが展開する各事業との連携も想定し、グループ全体の企業価値向上に貢献するものと位置付けております。現在、当社グループにおいては一部再建中の事業もございますが、本事業を起爆剤の一つとして、グループ全体での成長サイクルを確立し、業績向上に繋げてまいる所存です。

以上